

地域作業療法学演習

《担当者名》 浅野葉子 yokoa@hoku-iryo-u.ac.jp 朝日まどか

【概要】

この科目はディプロマ・ポリシー2に関連する科目である。
地域作業療法学で学習したことをふまえ、地域における個別支援について模擬事例及び実習で経験した事例をと通して理解を深める。また、地域における集団支援の立案及び模擬的に実践を行う。施設見学等を通して地域づくりの実践について学修する。

【学修目標】

一般目標

地域における作業療法実践のために、基礎的な技術を使用することができる。

行動目標

1. 地域における個別支援の評価方法について解釈することができる。
2. 地域における個別支援方法について列挙することができる。
3. 地域における集団支援の評価方法について列挙することができる。
4. 地域における集団支援方法について列挙することができる。
5. 地域における地域づくりの評価方法について列挙することができる。
6. 地域における地域づくりの実践について列挙することができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	オリエンテーション 集団支援プログラム立案の基礎知識 (1)	地域における作業療法実践について学習する 集団支援に関わる評価とプログラム立案の流れについて学習する	浅野葉子
2	集団支援プログラム立案の基礎知識 (2)	集団支援に関わる評価とプログラム立案の流れについて学習する(地域包括ケアシステムの理解と多職種連携)	浅野葉子
3	集団支援プログラムの立案(1)	集団支援プログラムを立案のための評価について学習する(生活行為確認表、興味関心チェックシート)	浅野葉子 朝日まどか
4) 5	集団支援プログラムの実践(1)(2)	集団支援プログラムを実践する フィールドワーク	浅野葉子 朝日まどか
6) 7	集団支援プログラムの立案(2)(3)	集団支援プログラムを実践する フィールドワークの振り返り	浅野葉子 朝日まどか
8) 9	集団支援プログラムの実践(3)(4)	集団支援プログラムを実践する フィールドワーク	浅野葉子 朝日まどか
10) 11	個別支援プログラムの立案	生活行為向上マネジメントについて学習する 生活行為向上マネジメント概論 模擬事例の演習	浅野葉子 朝日まどか
12) 13	個別支援プログラムの立案	生活行為向上マネジメントについて学習する 臨床実習 の事例演習	浅野葉子 朝日まどか
14	地域づくりの実践	社会福祉法人ゆうゆう amaririsu フィールドワーク(児童発達支援、放課後等デイサービスなど)	浅野葉子 朝日まどか
15	地域づくりの実践	社会福祉法人ゆうゆう ぺこぺこのはたけ フィールドワーク(就労支援、ボランティアなど)	浅野葉子 朝日まどか

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学環、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

レポート100% (定期試験・追再試験後に、問い合わせがあった場合模範解答を提示する)

【教科書】

小林法一 小林隆司 編 「最新作業療法学講座 地域作業療法学」 医歯薬出版株式会社 2023年

【参考書】

大熊明 加藤朋子 編 「標準作業療法学専門分野 地域作業療法学 第4版」 医学書院 2023年

荻野浩 山田実 久米裕 「最新リハビリテーション基礎講座 予防学」 医歯薬出版株式会社 2024年

岩瀬義昭 他 編 「"作業"の捉え方と評価・支援技術」 医歯薬出版株式会社 2011年

一般社団法人日本作業療法士協会 編 「事例で学ぶ生活行為向上マネジメント」 医歯薬出版株式会社 2015年

【備考】

以下のホームページも参照すること。

一般社団法人日本作業療法士協会 <http://www.jaot.or.jp/>

【学修の準備】

授業内容に関連する教科書部分を事前に読み、授業に臨むこと (予習20分) 。

配布されたプリントと教科書の内容を統合し、理解を深めること (復習20分) 。

【ディプロマ・ポリシー (学位授与方針) との関連】

(DP2) 最新のリハビリテーション科学を理解し、保健・医療・福祉をはじめとするさまざまな分野において科学的根拠を有する専門技術を提供できる能力を身につけている。

【実務経験】

朝日まどか (作業療法士) 浅野葉子 (作業療法士)

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関及び介護保険施設・行政からの委託事業などでの臨床経験を活かし、担当する講義を行う。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している